



# 光ルくん 検索ナビ

# 電子図書館の使い方

## 1. ログインする



①画面右上のログインボタンをクリック



②図書館の利用券番号とパスワードを入力してログイン

利用者ID: 利用者番号(カード番号)  
パスワード: ご自身で登録したパスワード

## 2. 本を探す

### ■タイトルや著者名から検索



タイトルや著者名を検索ボックスに入力して検索

### ■ジャンルから検索



検索ボックス下の「ジャンルで探す」をクリック



ジャンル一覧が表示されます。

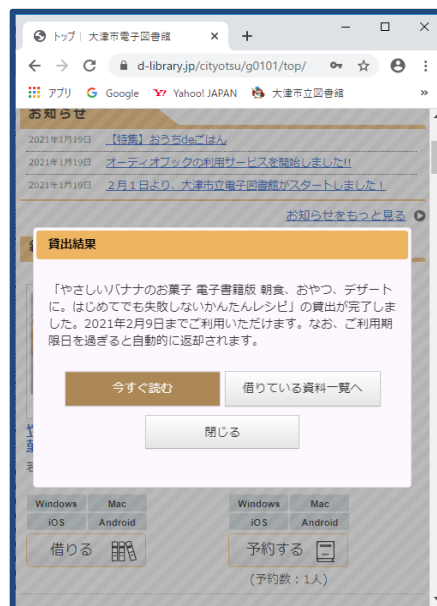


パソコン画面では、左側に「ジャンルで探す」の表示があります。

### 3. 本を借りる



①「借りる」ボタンをクリック



②「今すぐ読む」をクリック

- ・貸出点数は3点まで
  - ・貸出期間は14日以内
- ※返却期限が過ぎると自動的に返却されます。また、返却期限前までに返すこともできます。

## 4. 本を読んでみよう



表紙が表示されたら、画面の左右をクリックすることで、ページをめくることができます。



スマートフォンやタブレットの場合、画面を指で左右に動かすとページをめくることができます。

## 5. 予約を試みよう



予約したい資料の「予約する」ボタンをクリック

- ・予約点数は3点まで
- ・予約取り置き期間は7日まで

予約資料の用意ができた際は、マイページの「予約している資料の一覧を見る」から確認ができます。

また、メールアドレスを登録されている方は、貸出準備が整った段階で、登録のメールアドレスに通知が届きます。

(予約本の取り置き完了のお知らせは、メールアドレスを登録いただいた方のみ通知が届きますので、メールアドレスの登録をおすすめします。)

## 6. 予約をキャンセルする



「マイページ」をクリック



「予約している資料の一覧を見る」をクリック



キャンセルしたい資料の「予約取消」ボタンをクリック

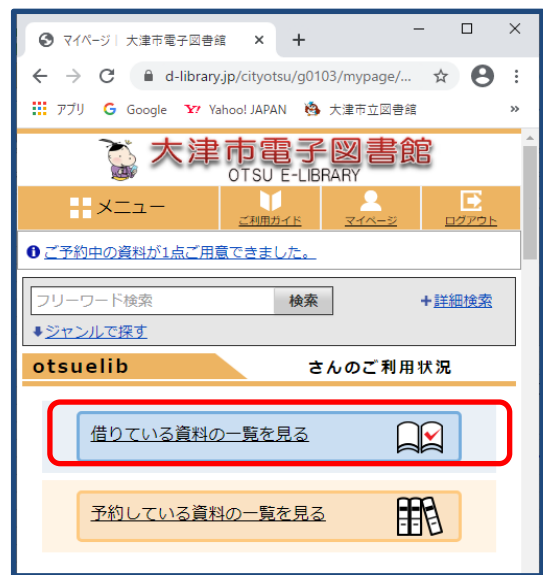


「はい」をクリックすると予約がキャンセルされます。

## 7. 本を返却する



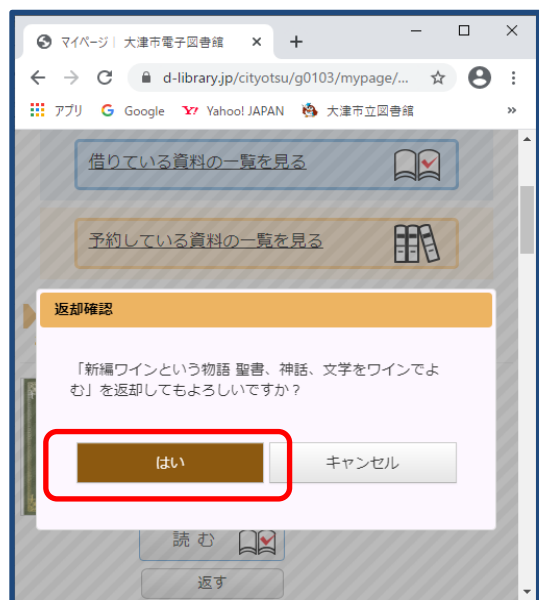
「マイページ」をクリック



「借りている資料の一覧を見る」をクリック



返却したい資料の「返す」ボタンをクリック



「はい」をクリックすると返却されます。

## 8. 利用状況を確認する



ログインしてから「マイページ」をクリック

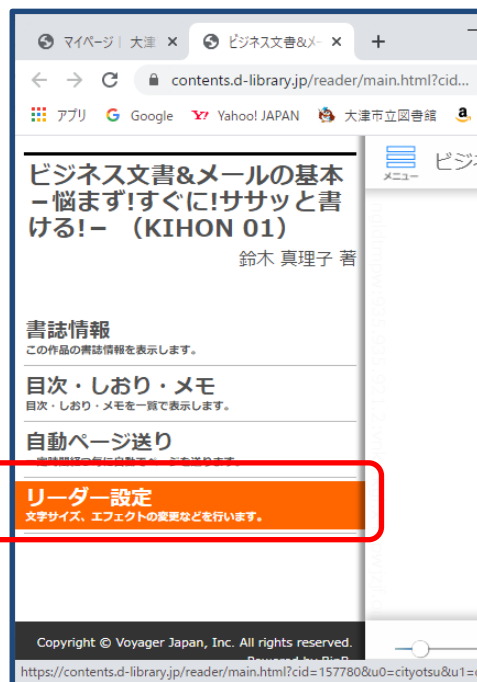
「借りている資料の一覧を見る」から、資料を読んだり、返却をすることができます。

「予約している資料の一覧を見る」から資料の予約状況やキャンセルができます。

## 9. 文字の大きさを変える

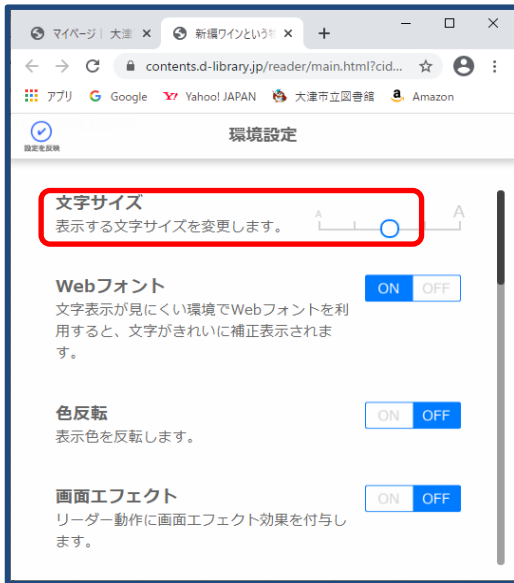


画面の左上をクリック



「リーダー設定」をクリック



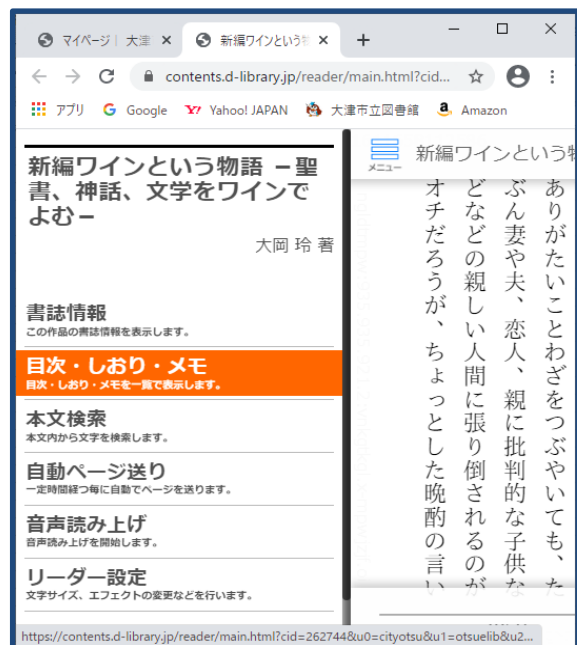


「文字サイズ」から、文字の大きさを設定できます。

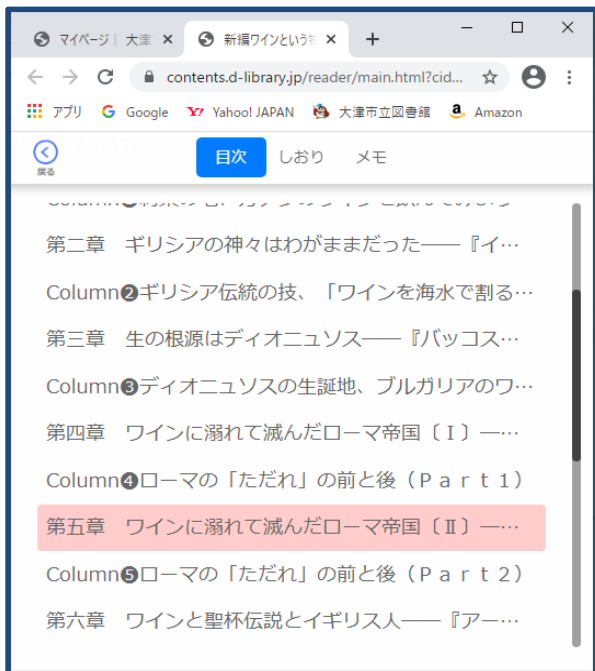
## 10. 目次から読みたい箇所に移る



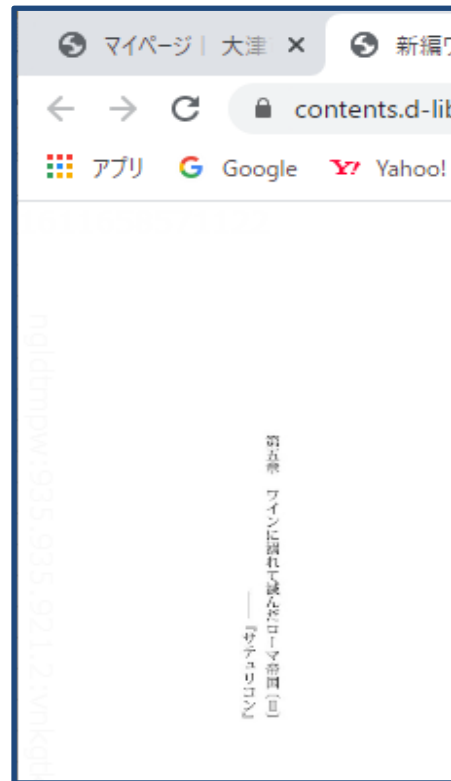
画面の左上をクリック



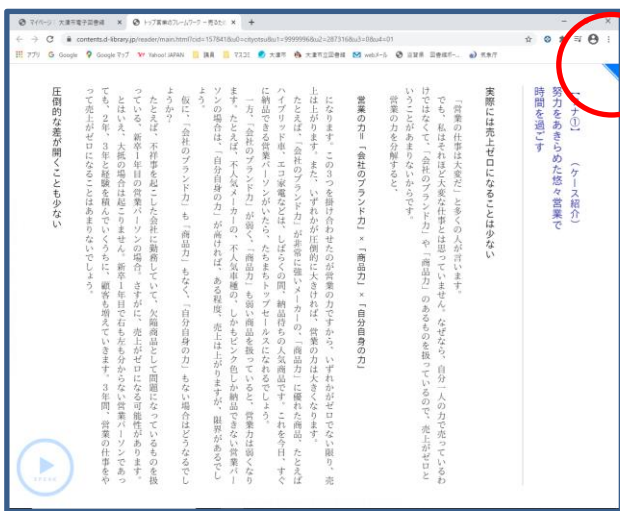
「目次・しおり・メモ」をクリックすると、目次に戻ります。



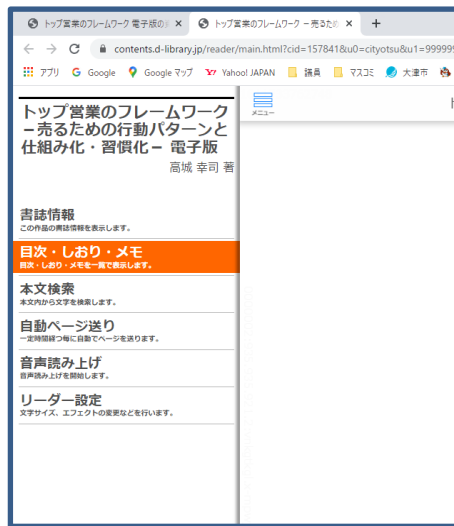
目次に章名が表示されます。クリックすると、読みたい箇所に移ります。



# 11. しおりをつける

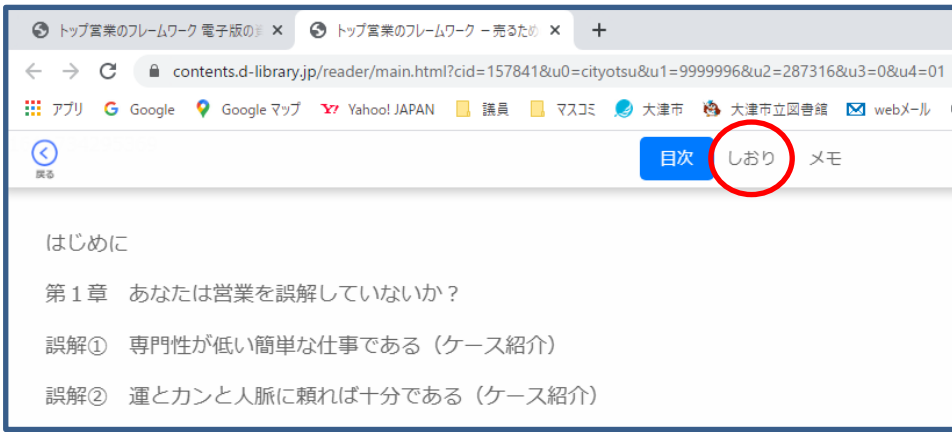


読んでいる途中で気になるページやもう一度あとで読み返したいページがある場合、ページの右上をクリックするとしおりがつけます。（青い三角印）

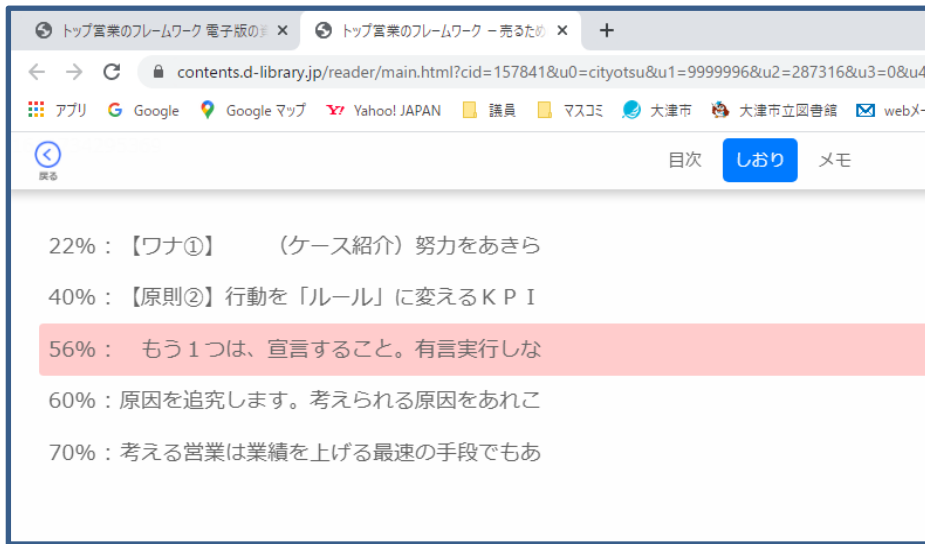


ページの左上をクリックし、「目次・しおり・メモ」をクリックします。





「しおり」をクリック



しおりの一覧から再度読みたい箇所をクリック



選んだページが表示されます。

## 12. 音声コンテンツを利用する

The screenshot shows a library website interface. At the top, there's a search bar and navigation links. The main content area displays the book title "トップ営業のフレームワーク - 売るための行動パターンと仕組み化・習慣化 - 電子版" by 高城 幸司. Below the title, there are buttons for "音声読み上げ" (Audio Playback) and "読む" (Read). The "音声読み上げ" button is highlighted with a red box. To the right, there are platform selection buttons for Windows, Mac, iOS, and Android, and a "読む" button with a book icon, also highlighted with a red box. A checkmark and the text "現在借りている資料です。" (This is a resource currently borrowed) are visible below the audio button.

借りた本に「音声読み上げ」機能があれば、利用できます。「読む」をクリック。

The screenshot shows a text page with a large block of Japanese text. In the bottom left corner, there is a circular icon with a play button and the word "SPEAK" below it, which is highlighted with a red box. The text on the page discusses the importance of speaking and communication in business, mentioning concepts like "禁煙を宣言する" (declaring a smoking ban) and "成功パターン" (success patterns).

左下に表示される記号をクリックすると、音声読み上げ機能が使用でき、音声流れます。

# 13. メモを機能を使う

※リフローコンテンツのみ利用可能です。

トップ > マイページ > 新編ワインという物語 - 聖書、神話、文学をワインでよむ -

資料詳細

新編ワインという物語 - 聖書、神話、文学をワインでよむ -

著者: 大岡 玲 著

出版者: 天夢人

コンテンツタイプ: 電子書籍 (リフロー) 音声読み上げ

Windows Mac  
iOS Android

読む

✓ 現在借りている資料です。

中を押されなくても自分の意思  
を押しながらも自分の意思  
中を押されなくても自分の意思  
実はこの自己駆動という考  
統を持つ物理学は、意思を持  
どはすべて意思を持っていな  
しかし人間は、誰かに押され  
外から力を加えずに急に動い  
ているところが、従来のサイエ  
のだ。

以上より、渋滞学とは、少し  
自己駆動粒子の流れとその渋  
といえる。何かの粒子の流れ  
が渋滞学だ。そしてある分野で  
究していく学問なのだ。この上  
な基準だ。これは渋滞学の基盤

メモをつけたい文章の先頭の1文字をドラッグ(クリック(タップ)して長押しします。)

以上より、渋滞学とは、少し硬い表現でいえば、  
自己駆動粒子の流れとその渋滞について研究する学問  
といえる。何かの粒子の流れがあれば、必ず渋滞も起こる。このように  
が渋滞学だ。そしてある分野での知識は他の分野の渋滞解消にも使った  
究していく学問なのだ。このように、さまざまな分野にまたがって渋滞を  
な基準だ。これは渋滞学の基盤になるものなので、それを次に説明したい

メモ登録

文字がハイライト表示になるので、ハイライトさせたい場所までスライドさせます。すると、「メモ登録」が表示されるので、クリック

中を押されなくても自分の意思やあるルールに従って動くことができる、という意味であり、  
実はこの自己駆動という考え方が、これまでの  
統を持つ物理学は、意思を持った粒子、というも  
どはすべて意思を持っていない。こういった自己  
しかし人間は、誰かに押されなくても自分の意  
外から力を加えずに急に動いたり止まったりする  
いるところが、従来のサイエンスとは異なる点  
のだ。

以上より、渋滞学とは、少し硬い表現でいえば  
自己駆動粒子の流れとその渋滞について研究す  
といえる。何かの粒子の流れがあれば、必ず渋滞も起こる。このような発想でさまざまな  
が渋滞学だ。そしてある分野での知識は他の分野の渋滞解消にも使ったら使えるかもしれ  
究していく学問なのだ。このように、さまざまな分野にまたがって渋滞を考える際に重要とな  
な基準だ。これは渋滞学の基盤になるものなので、それを次に説明したい。

渋滞学とは  
.....

キャンセル | 登録

「メモ欄」が表示されますので、メモを入力し、「登録」をクリック

メモをつけたところが、赤色に変わります。

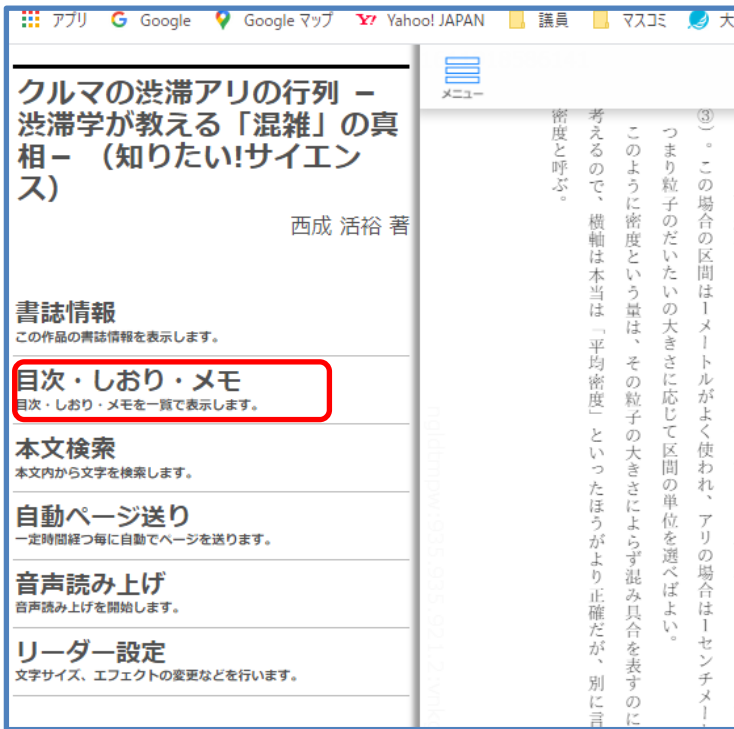
中を押されなくても自分の意思やあるルールに従って動く。実はこの自己駆動という考え方が、これまでの学問に統一を持つ物理学は、意思を持った粒子、というものを研究するのはすべて意思を持っていない。こういった自己駆動しかしし人間は、誰かに押されなくても自分の意志で動いて、外から力を加えずに急に動いたり止まったりするわけは、しているところが、従来のサイエンスとは異なる点だ。しのだ。

以上より、渋滞学とは、少し硬い表現でいえば、

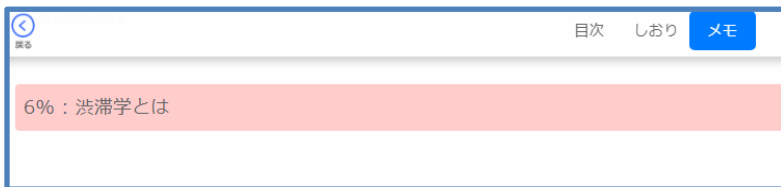
**自己駆動粒子の流れとその渋滞について研究する学問**

といえる。何かの粒子の流れがあれば、必ず渋滞も起るが渋滞学だ。そしてある分野での知識は他の分野の渋滞を究していく学問なのだ。このように、さまざまな分野こ

つけたメモを確認したいときは、ページの左上をクリックし、機能一覧から「目次・しおり・メモ」をクリック



「メモ」をクリックすると、つけたメモが表示されます。クリックすると、そのページを開きます。



実はこの自己駆動という考え方が、これまでの学問にはあまり見られな統一を持つ物理学は、意思を持った粒子、というものを研究対象として扱っどはすべて意思を持っていない。こういった自己駆動しないものの動きのしかしし人間は、誰かに押されなくても自分の意志で動き始めることがで外から力を加えずに急に動いたり止まったりするわけはないが、生物どているところが、従来のサイエンスとは異なる点だ。したがって、渋滞学のだ。

以上より、渋滞学とは、少し硬い表現でいえば、

**自己駆動粒子の流れとその渋滞について研究する学問**

といえる。何かの粒子の流れがあれば、必ず渋滞も起る。このようなが渋滞学だ。そしてある分野での知識は他の分野の渋滞解消にもした究していく学問なのだ。このように、さまざまな分野にまたがって渋滞をな基盤だ。これは渋滞学の基盤になるものなので、それを次に説明したい。

**【お問合せ先】**  
津市立図書館  
☎077-526-4600  
E.mail honkan@library.  
otsu.shiga.jp